目　次

はじめに　2
目　次　3
ＳＳＨ研究開発実施報告（要約）　5
ＳＳＨ研究開発の成果と課題　9
実施報告書（本論）

第１章　研究開発の概要
1　学校の概要　12
2　研究開発課題　12
3　研究のねらい　12
4　研究の目標　12
5　研究開発の内容　13
6　実践及び実践結果の概要　13

第２章　研究開発の経緯　16

第３章　研究開発の内容
Ⅰ　研究課題　18
Ⅱ　研究内容・方法・検証
先端サイエンス総合Ａ　18
先端サイエンス総合Ｂ　22
先端サイエンス総合Ｃ　24
ＳＳ－ＥＮＡ　27

第４章　実施効果の調査とその評価　29

第５章　研究開発実施上の課題および今後の研究開発の方向・成果の普及　46

＜研究内容の詳細＞

第１章　第１学年の研究開発内容
1　学校設定科目『先端サイエンス総合Ａ』について
(1)　ネットワークレクチャーⅠ（国立情報学研究所）　51
(2)　ネットワークレクチャーⅡ（福井県立大学）　53
(3)　天文講演会　55
(4)　数学発見　57
(5)　情報講座（ワード・エクセル）　59
(6)　プレゼンテーション指導（日本科学未来館）　61
(7)　自然科学史ＳＳＨ科学講演会　63
(8)　数学セミナー　65
(9)　科学英語　67

2　学校設定科目『先端サイエンス総合Ｂ』について
(1)　地域の研究施設研修　69
(2)　野外セミナー　71
(3)　生命科学セミナーⅠ「光る大腸菌」　73
(4)　実験基礎講座　75
(5)　エネルギーセミナー　77
(6)　サイエンスキャンプ　79
(7)　生命科学セミナーⅢ　81

3　学校設定科目『先端サイエンス総合Ｃ』について
(1)　サイエンスリサーチ基礎　83
(2)　サイエンスリサーチⅠ　85
(3)　サイエンスリサーチⅡ　87
(4)　サイエンスリサーチⅢ　91

第２章　学年をこえた研究開発内容
1　教科外活動　『ＳＳ－ＥＮＡ』
(1)　ＳＳＨ土曜講座　93
(2)　博物館研修　95
(3)　プラズマシンポジウム　97
(4)　サイエンスツアー　99
(5)　生命科学セミナーⅡ「遺伝子工学入門」　101
(6)　地域の行事への参加　103
(7)　ＳＳＨ成果発表会　105

2　科学部の活動
(1)　科学部の活動　107
(2)　科学部校外研修　111
(3)　自然観察会　115
(4)　生徒の研究レポート　117

第３章　その他の事業
1　各種コンクールへの参加と実績　121
2　生徒研究レポート
(1)タンパク質の電気泳動による魚類の解析（３年　林，野田）　126
(2)極小曲面（１年　足立，水野，吉村）　130
3　各種研修の実施および研究の成果の発表　134
4　視察　136
5　新聞報道　137

＜関係資料＞
1　運営指導委員会議事録　142
2　「ＳＳＨ研究開発の成果と課題」で引用した資料　144
3　平成 18 年度教育課程表　145